

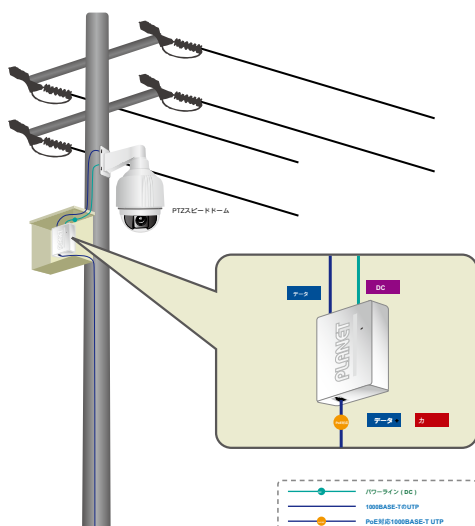
イーサネットとスプリッタを超えるIEEE 802.3atのギガビット・パワー



PLANET IEEE POE-161S 802.3atのギガビット・パワー・オーバー・イーサネットプラススプリッタは、入力電力の25.5ワットの最大をサポートしているイーサネットプラス標準上でIEEE 802.3atの電力に準拠しています。POE-161Sの主な機能は次のとおり

- ・ イーサネットプラスに準拠し、標準以上のIEEE 802.3atの電力
- ・ DIPスイッチを介し5V / 12V DC電源出力
- ・ パッシブ10/100 / 1000BASE-T速度のデュプレックスモード
- ・ 迅速かつ簡単に高出力PoE Plusのネットワーク展開

POE-161S選択5Vまたは12V DC電源出力にイーサネットケーブル経由52~56VのDC電源を分割することができます。より高い電力に必要なネットワークのようにPTZ (パン、チルト&ズーム)などの機器、ネットワークカメラ、PTZスピードドームカメラ、カラータッチスクリーン/IP経由のビデオと音声 (VoIP) の電話、マルチの需要を満たすために特別に設計されてチャネル (11A / AC / B / G / N) は、無線LANアクセスポイントと正常に動作するように、より高い電力を必要とするが、IEEE 802.3afのPoEの標準に満足できない他のネットワークデバイス。イーサネット (登録商標) プラススプリッタオーバー-POE-161S IEEE 802.3atのギガビット電力は電源コンセントと電気配線が必要とせずRJ45インターフェースを介して直接電力を供給するために高消費電力でネットワークデバイスを可能にする理想的なソリューションです。



インタフェース

- ・2 RJ45インターフェース
 - 1ポートのPoE電源+データ入力
 - 1 - ポート - データ出力
- ・1 DCアウトプラグコネクタ

PoE対応

- ・ イーサネットとPD上でIEEE 802.3atの電力に準拠しています
- ・ 5V / 12V DC出力にRJ45イーサネットケーブル経由52~56V DC電源を分割
 - ・ パワード最大1非IEEE 802.3atのデバイス
 - ・ オートは、IEEE 802.3atのPoE対応機器を検出し、誤った取り付けによる損傷からデバイスを保護します
 - ・ 調節可能な異なる出力電圧オプション (5V、4.5A、12V、2A) は、様々なデバイスに合わせて
- ・100メートルまでの距離
- ・ IEEE 802.3af準拠のPoEインジェクター装置の互換性

ハードウェア

- ・プラスチックケース
- ・5V / 12VのDIPスイッチ
- ・LED電源入力インジケータ

標準コンプライアンス

- ・IEEE 802.3 10BASE-T
- ・IEEE 802.3uのは100BASE-TX
- ・IEEE 802.3abには1000BASE-T
- ・ イーサネットと標準以上のIEEE 802.3atのパワー
- ・FCCパート15クラスA、CE

迅速かつ簡単802.3atのPoEのプラスネットワークの展開

POE-161Sは、同時にデータと電力を転送するために、イーサネットプラススイッチおよびメディアコンバータを介して、POE-161 / POE-163 / POE-164のように、イーサネットプラスインジェクターデバイス上でIEEE 802.3atの電力でIEEE 802.3atの電力を動作することができますエンドデバイス。POE-161 / POE-163 / POE-164、IEEE 802.3atの電力イーサネットプラススイッチおよびメディアコンバータオーバーイーサネットプラスインジェクター上でIEEE 802.3atの電力としてツイステドペアケーブルを介して電源とイーサネットデジタルデータを組み合わせることができます。次いで、POE-161Sは、5V / 12VのDC電源出力にデジタルデータと電力とを分離します。イーサネット（登録商標）プラスインジェクターデバイス上IEEE 802.3atのパワースプリッタ（POE-161S）との間の最大距離は100mであり、POE-161Sはまた、パッシブ10/100 / 1000Mbpsのイーサネット接続性をサポートします。



インストールイーサネットプラスインジェクター装置の上にIEEE 802.3atの電力を使用すると、システム管理者は、各受電装置に電力とデータの両方を運ぶために1本のRJ45イーサネットケーブルを使用する必要があります。また、POE-161Sにイーサネットプラスインジェクターデバイス上でIEEE 802.3atの電力を接続することにより、あなたはコスト削減、容易なネットワーク計画と高い信頼性などの利点も持つことができます。IEEE 802.3atのに準拠したデバイスがインストールされている場合は、電源とイーサネットデジタルパケットを移行するか、分割する一方で、POE-161Sと協イーサネットプラスインジェクター装置の上にIEEE 802.3atの電力は、接続を行うことができます。

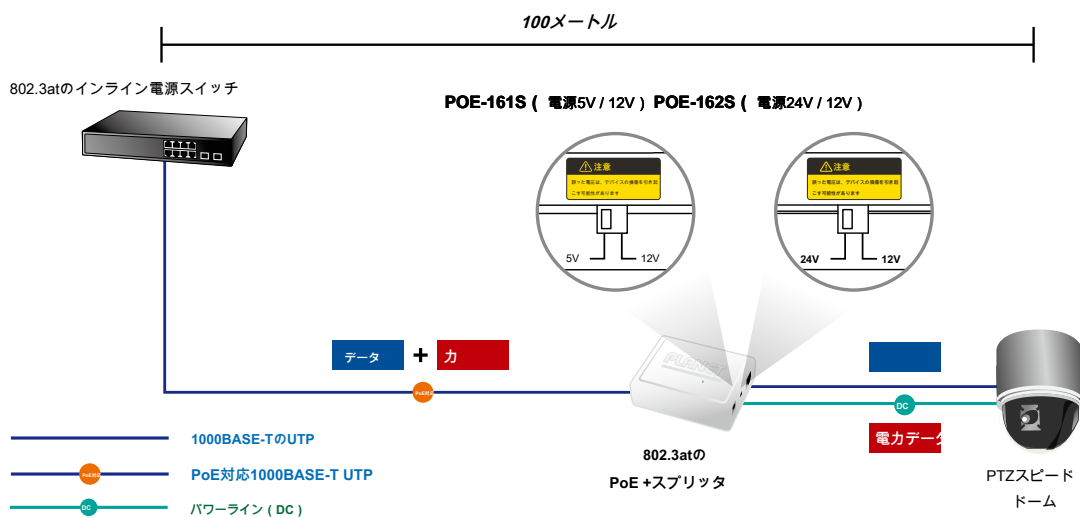
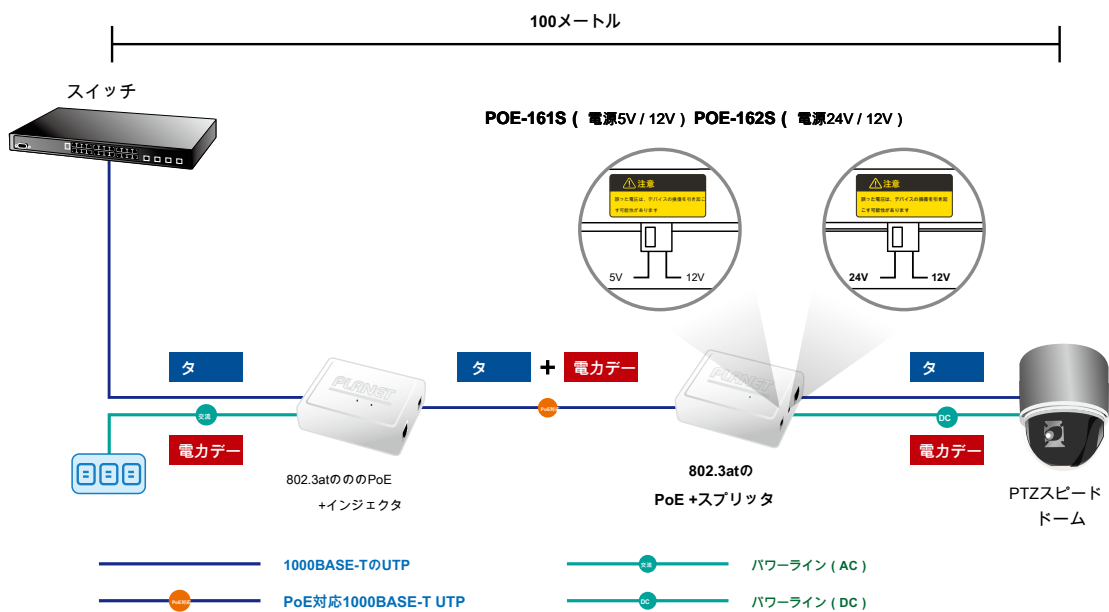
アプリケーション

IEEE 802.3atのPoEのプラスインジェクターデバイスとスプリッタのインストール

のみによるIEEE 802.3atの電力がオーバー、POE-161 / POE-163 / POE-164のように、イーサネットプラスインジェクターデバイス上でIEEE 802.3atの電力で駆動することができIEEE 802.3atのPoEのプラス標準、POE-161Sの機能にイーサネットプラススイッチ/メディアコンバータおよびIEEEへのPoE非対応の機器を変換

802.3atのPoEアプリケーション。

電源インレットを見つけるのは難しいです場所については、イーサネットプラスインジェクター装置の上にIEEE 802.3atの電力およびPOE-161Sは、PTZなどの高パワー入力が必要とするイーサネットデバイスを、電力を供給するための最も簡単な方法を提供するために、ペアとして動作します (パン、チルト・ズーム) ネットワークカメラ、PTZスピードドームカメラ、カラータッチスクリーン、ボイスオーバーIP (VoIP) の電話、及び建物の上にインストールまたは企業オフィスで使用され、マルチチャネル無線LANアクセスポイントまたは家。



仕様

製品	POE-161S	
ハードウェア仕様		
ハードウェアバージョン	2	
インタフェース	「データ」出力ポート	1つのx RJ45 STP
	「ライセンス証書 (データ+パワー)」入力ポート	1 RJ45 STP DCアウトプ
	ラグコネクタ	1
LEDインジケータ	システム : 使用中のPoE×1 (グリーン)	
ネットワークケーブル	UTP猫。100メートル (328フィート) までの5 / 5E / 6、	
データレート	10/100 / 1000Mbpsの	
寸法 (幅×奥行き×高さ)	95 X 70 X 25ミリメートル	
重量	108グラム	
パワー・オーバ・イーサネット		
PoEの標準	IEEE 802.3atのギガビット・イーサネットパワーオーバー/ PD	
PoE対応電源入力	IEEE 802.3atの52~56V DC	
ティップスイッチ	5V DC / 12V DC出力電圧	
電力を供給することができるデバイスの数	1	
規格への準拠		
IEEE 802.3 10BASE-Tイーサネット	■	
IEEE 802.3uの100BASE-TXファストイーサネット	■	
IEEE 802.3abには1000BASE-Tギガビットイーサネット	■	
・ オーバー・イーサネットIEEE 802.3af準拠の電源	■	
イーサネットプラスオーバーIEEE 802.3atのパワー	■	
企業コンプライアンス	FCCパート15クラスA、CE	
環境		
動作温度	0~50度C	
保管温度	-10~70度C	
湿度	5~95% (結露しないこと)	

オーダー情報

POE-161S	5V / 12VDC出力を持つイーサネットとスプリッタを超えるIEEE 802.3atのギガビット電源 (10/100 / 1000Mbpsの)
----------	--

関連製品

POE-162S	12V / 24VDC出力を持つイーサネットとスプリッタを超えるIEEE 802.3atのギガビット電源 (10/100 / 1000Mbpsの)
POE-161	イーサネットプラスインジェクタ (10/100 / 1000Mbpsの、ミッドスパン、30ワット) を超えるIEEE 802.3atのギガビット・パワー
POE-163	イーサネットプラスインジェクタ (10/100 / 1000Mbpsの、ミッドスパン、30ワット) を超えるIEEE 802.3atのギガビット・パワー
POE-164	イーサネットとインジェクタを超えるIEEE 802.3atの電力 (10 / 100Mbpsの、ミッドスパン、30ワット)